



往生山だより

No. 54

(最終号)

文責 校長 酒井

◇ おお柳のように！その2 ◇

感染症対応で心配された卒業式も23日に無事に開催され、6年生14名が晴れやかに本校を巣立ちました。休校中の在校生も元気に駆けつけ、卒業生の晴れの門出を全員でお祝いすることができ、入遠野小らしい心のこもった卒業式となりました。

今年度、修了式は残念ながら行えませんでした。在校生も式のあとに、各教室で担任より通知票（おおやなぎ）を受け取り、無事今年度の活動の全てを終えることができました。

1年間、子ども達全員が**安全で健康**に過ごせましたこと、改めて保護者の皆様と地域の皆様に感謝いたします。また、本校職員も適材適所で努力し、子ども達一人一人としっかりと向き合った1年間となったと自負しております。手前味噌ですが、スタッフもよく頑張りました。

さて、今年度も本校の目標は、「**おお柳のように強靱で心身共にたくましい子ども**」。先日の卒業式では、ほとんど学校での練習時間は割けなかったものの、卒業生は、しっかりとした態度で最後の授業を完結させましたし、在校生も大変立派でした。与えられた事をするだけでなく、自分達で考え行動する卒業式での姿は本年度の教育の大きな成果です。

新型コロナウイルスの影響で、今後の学校生活もどのようになるのか予想ができない現状ではありますが、子どもは本来柔軟で、創造性にあふれているものです。これからも、**児童の可能性を信じて、自主性を育む**ことができるようスタッフ一丸となって努力して参りますので、引き続き深いご理解とご協力をお願いします。

お世話になりました。

今年度末の人事異動で本校より次の通り転出がありますのでお知らせいたします。

校長 酒井修三 玉川村立玉川第一小学校へ
講師 緑川沙希 退職・南相馬市立石神第二小学校へ（新採用）

☆ あっという間の2年間でしたが、素直な子ども達、協力を惜しまない保護者・地域の皆様、心強い教職員と過ごした宝物の2年間となりました。通勤の50分間も、日に日に楽しくなり、最後の方は愛おしさを感じるようにもなりました。(笑) 大変お世話になりました。 酒井 修三

☆ 自然一杯の中で伸び伸びと過ごす子ども達と、学習したり遊んだりすることができてとても楽しい1年半でした。ありがとうございました。新しい学校は、入小の倍以上の人数ですので、入小での日々を思い出しながら、倍以上のパワーを出せるように頑張ります。 緑川 沙希



<凜とした表情の14名>



<在校生も元気に参加>



<大変お世話になりました>

